

- 経理上手くんα Pro II 【学校法人】 VERSION:9.009
- 経理上手くんαクラウド Pro II 【学校法人】・経理上手くんαクラウド SE Pro II 【学校法人】 VERSION:9.009

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7・8.1 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 登録・入力

➤ 仕訳入力

- ① 伝票入力、原票表示入力において、「免税事業者等からの課税仕入れ」にチェックを付けた状態で、摘要辞書から免税の設定を行っていない摘要を入力した場合、「免税事業者等からの課税仕入れ」のチェックが外れていたのを修正しました。
※原票表示入力では、税率を設定している摘要の場合に現象が起きていました。
※通常入力、出納帳入力からは問題ありませんでした。

➤ 元帳検索

- ① [F4 仕訳追加] [Ins 仕訳挿入]において、「免税事業者等からの課税仕入れ」にチェックを付けた状態で、摘要辞書から免税の設定を行っていない摘要を入力した場合、「免税事業者等からの課税仕入れ」のチェックが外れていたのを修正しました。
※仕訳を修正する場合は問題ありませんでした。

➤ 定型仕訳登録

- ① 「免税事業者等からの課税仕入れ」にチェックを付けた状態で、摘要辞書から免税の設定を行っていない摘要を入力した場合、「免税事業者等からの課税仕入れ」のチェックが外れていたのを修正しました。

◆ 出力

➤ 総勘定元帳

- ① 一括税抜きマスターにおいて、下記の条件に該当した場合、免税事業者等からの課税仕入れに該当しない仮払消費税等の税率表示であっても「免80」が表示されていたのを修正しました。
※表示のみで金額は正常な状態でした。

《条件》

- ・ 同じ経費科目を貸借逆で使用している仕訳が存在している。
- ・ 上記仕訳の税率が同じ状態で、片方にのみ「免税事業者等からの課税仕入れ」のチェック ON。

《仕訳例》

現	金	消 耗 品 費	110,000	10,000	内10
消 耗 品 費	現	金	220,000	16,000	内10免80

《現象例：総勘定元帳》

月日	科目	仕 番	摘 要	税	借 方	貸 方
10.1	現 金			内10		110,000
	現 金			内10 免80	220,000	
10.31	仮払 消費税等		一括税抜き	一10免80	10,000	
	仮払 消費税等		一括税抜き	一10免80		16,000
			翌月への繰越		230,000	126,000

➤ 消費税元帳

- ① “税抜”又は“一括税抜き”マスターにおいて、雑費等の経費科目の仕訳を入力する際に、仕訳区分を「売上返還」で入力していた場合、消費税元帳で「仮払消費税」として集計されていたのを修正しました。※その他の業務では正しく「仮受消費税」として集計されていました。
また、該当科目の科目属性を「売上返還」としている場合は問題ありませんでした。
- ② 税額計算を“割戻し計算”に設定している一括税抜きマスターにおいて、「現金/仕入」などの逆仕訳を入力した場合、消費税元帳で合計行に反映されていなかったのを修正しました。

◆ 銀行 CSV 取込

- 仕訳の編集時に、「免税事業者等からの課税仕入れ」にチェックを付けた状態で、摘要辞書から免税の設定を行っていない摘要を入力した場合、「免税事業者等からの課税仕入れ」のチェックが外れていたのを修正しました。

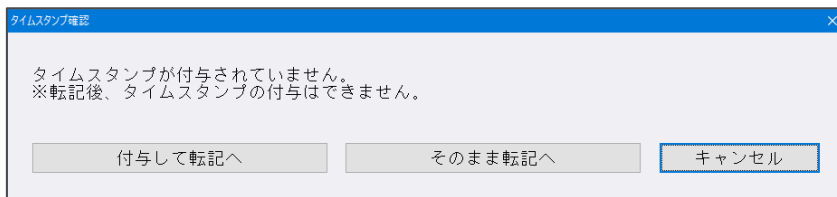
◆ 証憑読取 補足（電帳法対応オプション利用のみ）

タイムスタンプを任意に付与できるように変更しました。これまでは原票表示入力を押した時（原票保存時）にタイムスタンプを自動付与していましたが、原票表示入力内で任意のタイミングで付与できるようになりました。

[F8 タイムスタンプ]を押すことでタイムスタンプが付与されます。タイムスタンプが付与された場合は「TS」欄に○が付きます。

F3 リスト除外 F4 一括修正 F5 再認識 F7 グループ編集 F8 タイムスタンプ F9 仕訳転記 Ins 行挿入 Del 行削除 Esc 読取処理 End 処理終了										オプション	証憑	カード	通帳	
合計全選択/全解除					明細全選択/解除					方向:右	摘要登録			
番号	転記	TS	日付	伝票	借方	貸方	金額	税額	消費税	変	摘	要		
30	<input checked="" type="checkbox"/>	○	05-01.27		雑費	現金	1,410	0	不課					
	<input type="checkbox"/>	○	05-01.27				330	30	内10/課税					
	<input type="checkbox"/>	○	05-01.27				1,080	80	内8/課税					

タイムスタンプを付与せず [F9 仕訳転記] を行うとタイムスタンプの付与を行うか下記確認メッセージは表示されます。付与する場合は [付与して転記へ] を選択してください。



ご注意

- 他の I C Sシステムとマスターのやり取りが行われる場合は、他の I C Sシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

以上